

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

修学旅行

6年生は、9月17・18日の両日で長崎方面へ1泊2日の修学旅行に行ってきました。1人も欠けることなく全員参加で、怪我や病気もなく有意義な2日間を過ごすことができました。担任の先生から注意を受ける場面も少しありましたが、校長としては本当に心配することもなく6年生との楽しい思い出づくりができました。特に平和祈念像前での平和集会、その真剣な態度に近くにおられた観光客か地元の方かわかりませんが、「立派な生徒さんですね、感動しました！」とお褒めの言葉をいただき、拍手をしてくださいました。私は思わず近づいていき感謝の言葉を述べました。子ども達が真剣に平和のことを考え真剣に集会に臨む姿には、見ず知らずの方も心が揺さぶられたようです。私も見ていて誇りに思える6年生の立派な姿でした。



平和集会



如己堂見学

2日目はハウステンボスでもいっきりに楽しむことができました。いろいろなアトラクションを体験したり、佐世保バーガーをほおばったりしました。これもまた教室ではできない同級生との貴重な時間です。計画通りにいかなかったグループもありましたが、想定外のことを体験することも体験学習です。想定外のことが起こったときにどう対応するか、このようなことを含めて貴重な体験であり成長につながるものです。



ホテルにて みんな笑顔



ハウステンボス
ミッフィーちゃんと

6年生には、今回修学旅行に行けたことは関わってくださった多くの方のお陰であることに感謝し、今後の学校生活はもちろん、いろいろなことに活かして欲しいと思います。6年生の皆さん、楽しい2日間をありがとうございました！

万田抗ガイド

万田抗の大きなウインチ

先日10月2日(金)、6年生は荒尾市の万田抗に行きました。万田抗は三角西港と共に世界文化遺産に登録されている施設です。もちろん今は石炭は産出されておらず遺産としての見学地となっています。日本の産業革命を支えてきた万田抗と三角西港、荒尾の万田抗で炭坑夫が地下深くにある(200m以上)石炭を掘り出し、三角西港に運び、そして世界に輸出していたと聞きます。明治以降の日本の産業をしっかりと支えてきたのです。万田小と三角小は距離は遠く離れていますが、大きなつながりを持っています。



今回のガイドを受けて、三角小の6年生と万田小の6年生の心の距離は大きく近づきました。私も同行させていただきましたが、その様子がしっかりと見て取れました。万田小の6年生、先生方、バスの運転手さん、関わってくださったすべての方々、本当にありがとうございました。次回11月6日(金)は、万田小学校6年生に三角西港に来ていただき、本校の6年生が西港の魅力をガイドする予定です。

万田小のみんなと

